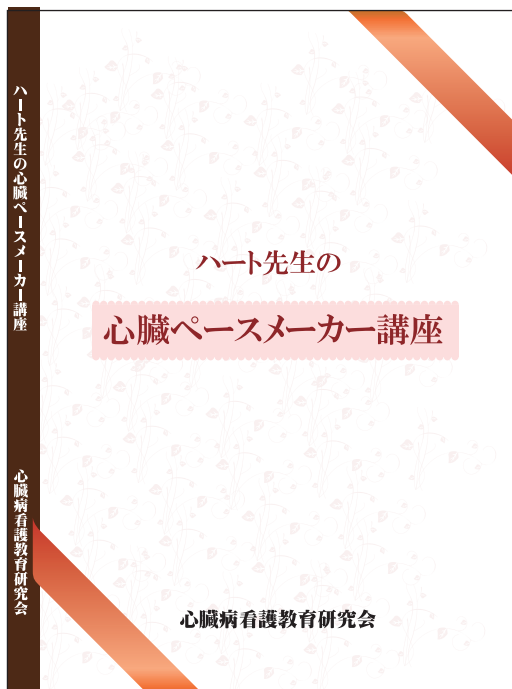


ハート先生の 心臓ペースメーカー集中講座

心臓ペースメーカー集中講座では分かり難いペースメーカーについて、基本となる本来の刺激伝導路が持つ巧妙な仕組みを詳しく、かつ分かりやすく述べ、そこから人工のペースメーカーの役割を詳しく解説します。またペースメーカーが正しく仕事ができている状態と、うまくできなくなった状態の違いなども詳しく説明されます。さらに植え込み型除細動器（ICD）や心臓再同期療法（CRT）、あるいは、それに関連する電気生理学的検査やアブレーション治療などについても詳しく説明されます。このセミナーは、看護師のみならず研修医、臨床工学士、臨床検査技師、ペースメーカー関連業者、その他、人工ペースメーカーに関わる多くの関係者の方々にも参加をお勧めいたします。

使用するテキストは「ハート先生の心臓ペースメーカー講座」で、
主な内容を以下に示します。



洞調律とは
洞性徐脈
洞房ブロックと洞停止
洞不全症候群
徐脈頻脈症候群
房室ブロック
Ⅲ度房室ブロック
電気軸について
左脚ブロック
T波逆転の理由
左室動態変化
ペースメーカーの適応
3つで示す最初の記号
心房ペーシングの特徴
洞機能の評価
心室ペーシングの適応
右室ペーシング時の心電図
センシング機能
ペースメーカー症候群

Trigger
DDD
追従（トラッキング）
A-V ディレイ
AAI-DDD
ペーシング・フェーラー
センシング フェーラー
クロストーク
セーフティーペーシング
ヒステレシス
ペースメーカー起因性頻拍
心拍応答型
ICDの適応
トルサード・ド・ポアーツ
ブルガダ症候群
電気生理学的検査
アブレーション
心臓再同期療法
CRTの適応